

## 1 漢字練習をしよう (最初の10分)

- ・漢字ノートP2・3を練習する。
  - ・今日の時間で終わらせる必要はないので、何回かに分けてやろう。
  - ・手順
    - ① 最初にP2の新出漢字を筆順を見ながら三回分なぞる。
    - ② P2の読みをやる。薄く書かれている漢字の部分もなぞる。↓答え合わせ。
    - ③ P3の書きをやる。
    - ④ P3上の段の問題をやる。↓答え合わせ。④の答はP2の下に出ている。
- 練習手順は毎回(2ページごと)①〜④の順で行う。

◎5月21日(木)の国語の時間に小テストを行います。テスト用紙は一緒に配布済みですが、事前に見ないようにしよう。

## 2 「オオカミの友だち」の感想を書こう (35分)

- ・「オオカミの友だち」は、「…人がいちばん気楽でいい」と思っているこわい動物のオオカミが、強そうなクマと一緒に行動することになってしまったことを思い出している話です。
- ・「オオカミの友だち」についての前回の課題は終わっていますか？今回はまとめの感想を書こう。
- ・手順
  - ① ノートに題名〈「オオカミの友だち」の感想〉と書く。
  - ② 「オオカミの友だち」をもう一回読む。
  - ③ オオカミとクマの性格を考える。  
 気付いたこと、驚いたこと、考えさせられたことなど、印象に残ったことをあげる。  
 それについて、なぜそれが心に残るのか、その理由も考える。  
 考えたことは、ノートのメモ欄に単語や箇条書きでメモしておく。
  - ④ 書くことがまとまったら、ノートに5〜10行程度で感想を書く。
  - ⑤ 書いたら必ず読み直す。必要な場合は文を直す。

〈注〉 課題は後日提出です。

時間が余ったら、漢字ノートの練習を進めよう。

## お知らせ 読書について

- ・旭丘中学校では、学年ごとに課題図書が設定されています。1年生の前期(夏休み明けまで)の課題図書は「夏の庭」(湯本香樹実作)です。詳しくは授業で説明しますが、今から読み始めても結構です。

1 漢字練習をしよう (最初の10分)

- ・漢字ノートP2・3を続けて練習する。

2 音声のしくみとはたらきの学習をしよう (35分)

- ① 教科書P65～67を読む。

**目標** 母音・子音、濁音く長音までの違いがわかるようになる。  
音節が数えられるようになる。

- ② ノートに教科書の母音・子音、濁音く長音の説明を写す。書く時、「オオカミの女たち」とはくージを変えよう。
- ③ 教科書P66の「確かめよう」をやる。↓ノートに記入。答え合わせ。
- ④ ワークP36をやる。↓答え合わせ。
- ⑤ 時間内で終わらなかった場合は、やり終えてから答え合わせをする。

応用で、身近な言葉が何音節できているか、数えてみると楽しいですよ！

問 「旭丘中学校」は何音節？

教科書P66「確かめよう」 解答

- ① KuRuMa 3    ② 5    ③ 3    ④ 4    ⑤ 7    ⑥ 4    ⑦ 7    ⑧ 5    ⑨ 4    ⑩ 3    ⑪ 4
- ② 例 シェイクスピア、ジェットコースター、ファッション、フレイトアイツシユ、スケルトン、チェック、アウト、フレイトアイツシユ、フレイトツクス、チーズフォンデュ、レモンテイ、テイ○ニールランド、デュエット
- ③ ① 18音節    ② 17音節    ③ 17音節    ④ 17音節

旭丘中学校は12音節